

ゴルフから引退したからね、最近は専らテニスに入れ込んでる、腕前はちょっととしたもんだよ。周辺の自然に浸りながら散歩をしたり、妻とスパでくつろいだり。友人たちとおいしい食事や夕食のテーブルを囲み、週末には子供たちが集まつて一緒に食事などを過ごすのは、心が和みます」と、自分が設計に携わった、バーモンティのカントリークラブでの暮らしぶりを、ジャック・ニクラス氏は、爽やかな笑顔で語る。

帝王は今でも必ずメジャー・トーナメントに招待される。今年の全米オープンのセレモニーではUSPGAからバーバラ夫人が表彰されジャック・アーリー全員で祝った。今年のオーガスターでは、バーモンティでホールインワンも達成するなど、帝王の多忙ぶりは今も変わらない。

「東京都心には、ここ東京アメリカンクラブのようなソサエティーと呼べるものはないつかあるけれど、その受け皿となる世界基準のカントリークラブは、今まで日本にはなかった」と語る帝王。

ゴルフが日本に普及して100年足らず、ゴルフ場は増えたが、その大半がビジネスマンの接待や財界の社交場として、「ゴルフコースと飲食施設だけのゴルフクラブである。歐米のように家族や友人たちと屋外でカントリーライフを楽しめる施設やサービスを備えたものはない。

東京クラシッククラブは「ゴルフはもちろん、乗馬、クライミング、

陶芸、そして千葉県認定の教育の森など自然に親しめる多様なアクティビティが楽しめる日本初の世界基準のカントリークラブとなる。同クラブをプロデュースするクラシックは、「2016年日本プロゴルフ選手権」が開催される北海道クラシックを始め、全国7カ所のゴルフ場とホテルなどを運営している。

「東京近郊にもかかわらず、緑と水に恵まれ緩やかな高低差のある地形を初めて見た時、この土地の特性を

生かし理想的なゴルフコースができると確信しました。戦略性のあるコースでいろいろなレベルのプレイヤーに楽しんでもらえると思う」

2014年米国ゴルフマガジン誌が選ぶ「Architect of the Year」に輝いた名設計家である帝王が設計したゴルフコースは、18ホール7200ヤードの「理想郷」だ。

「カントリークラブでの多様な体験を家族やメンバーの友人たちと分かち合えるのは素晴らしいこと。豊か



東京クラシッククラブの株主・クラブメンバー募集中

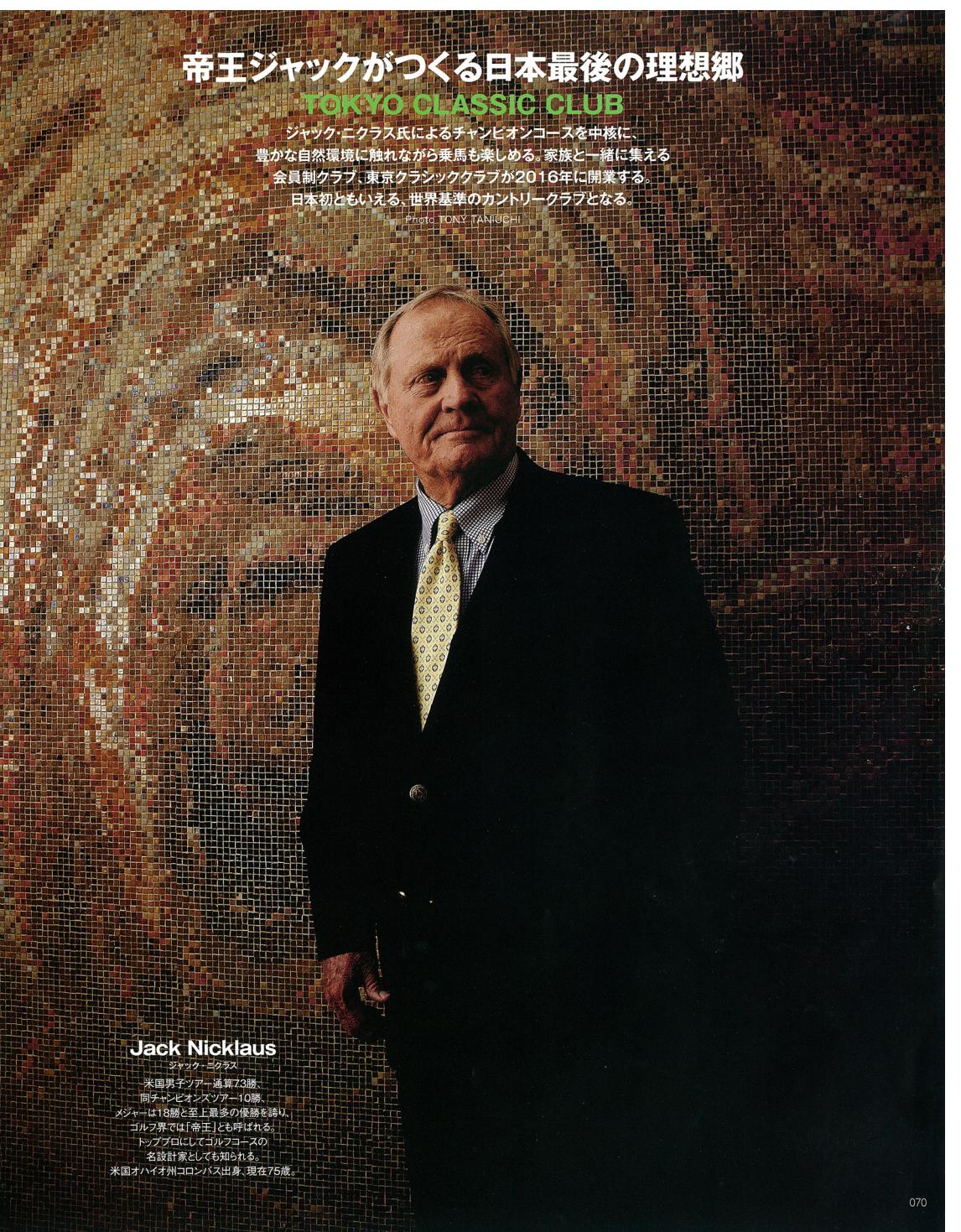
- 株主1次募集（普通株式） 100株
1株あたり出資金 1000万円
※譲渡権あり、配当請求権あり、残余財産分配請求権あり
- 最終クラブメンバー数 601名
※1名は名誉発起人のジャック・ニクラス氏
- 出資条件 東京クラシッククラブのビジョンに賛同する人
株主1名の推薦+書類審査+コミッティメンバー
(東京クラシッククラブ発起人)の面接が必要
出資後、別途、東京クラシッククラブへの入会手続きが必要

帝王ジャックがつくる日本最後の理想郷

TOKYO CLASSIC CLUB

ジャック・ニクラス氏によるチャンピオンコースを中心には、豊かな自然環境に触れながら乗馬も楽しめる。家族と一緒に集まる会員制クラブ、東京クラシッククラブが2016年に開業する。日本初ともいえる、世界基準のカントリークラブとなる。

Photo: TONY TANUCHI



Jack Nicklaus

ジャック・ニクラス
米国男子ツアー通算73勝、
同チャンピオンズツアー10勝、
メジャーは18勝と至上最多の優勝を誇り、
ゴルフ界では「帝王」とも呼ばれる。
トップ百にしてゴルフコースの
名設計家としても知られる。
米国オハイオ州コロンバス出身、現在75歳。